

## ご 挨拶

この度は第65回宇宙科学技術連合講演会に御参加頂き、ありがとうございます。

宇宙科学技術連合講演会（宇科連）は、年に一度、宇宙科学、宇宙利用、宇宙輸送、それらに関連する要素技術の研究開発から、広報、アウトリーチ、政策まで、宇宙に関するあらゆる分野を講演対象とし、参加者は研究者、技術者のみでなく、産官学の多様な方々が一堂に集い、様々な議論や意見交換を行う場であり、国内最大の宇宙関連の講演会として発展を続けております。

昨年より世界中で猛威を振るうCOVID-19は世界を変えてしまいましたが、宇科連にも影響を及ぼし、前回（第64回）の宇科連は初めてオンライン開催となりました。オンライン開催は、宇科連のような講演会における最大のメリットである多様な方々が一堂に集い、交流する機会を十分に提供できないため、第65回では準備を開始するギリギリまで現地開催の可能性を検討して参りましたが、感染収束の見通しがないため、再びオンラインで開催する運びとなりました。2年連続のオンライン開催となりましたが、今回は806件の講演と1,100名を超える参加登録があり、現地開催と同規模で講演会として開催することができたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜と考えております。オンライン講演会のプラスの面に目を向けますと、これまで現地開催では参加が難しかった方が、場所や時間の制約がないオンラインのメリットを生かして参加される方がいらっしゃいます。これを機に、宇科連がより多様な方々が参加する講演会となることで、宇宙業界全体がより盛り上がり、新たな発展を遂げていくことを願っております。

ここ数年、宇科連では宇宙開発の裾野拡大を開催場所との協力した企画を実施しております。今回、当初開催地として予定していた山形との関係は、オンライン講演確定後も維持させて頂き、山形市教育委員会の後援、山形コンベンションビューローの支援のもと、山形をアピールする企画を準備しております。参加者の皆様には本会参加にあわせて、山形について興味を持って頂ければ幸いです。

講演会の内容に目を向けますと、特別講演は講演期間中毎日実施します。初日の11/9はJAXAとして13年ぶりに宇宙飛行士募集を予定しているこの時期に、前回（2008年）の宇宙飛行士選抜でファイナリストとなったJAXA内山氏に「宇宙飛行士への挑戦」と題して当時の貴重な経験をお話し頂きます。本後援は山形県内で希望された中学・高等学校へも配信します。11/10は、山形県米沢市出身の上杉JAXA名誉教授に長年宇宙科学の最前線で研究されてきた御経験をもとに「これからの月惑星探査～有人探査の必要性と可能性～」をお話し頂きます。11/11は、松尾山形大学名誉教授に「最上義光と関ヶ原合戦」と題して、400年前の天下分け目の決戦と山形ゆかりの最上義光の世界へ誘って頂きます。最終日の11/12は、山形を代表する地域産業として、その製品を皇居新宮殿、歌舞伎座からバチカン宮殿などにも納めているオリエンタルカーペット代表取締役社長渡辺氏に「足もとからのおもてなし」と題した講演をお願いしております。宇宙と山形、過去と未来と時空を超えたラインアップとなりました特別講演を是非聴講頂けると幸いです。また今回も、若手奨励賞、学生優秀賞を設け、将来を担う若手・学生のモチベーションの向上に努めております。学生優秀賞はポスターセッションとなっており、11/10の9:30～10:50に審査を実施します。オンライン会議機能を駆使し、現地開催でのポスター審査にできるだけ近い形で実施するように準備してまいりました。審査委員、学生の皆様はオンライン審査に戸惑うこともあるかもしれませんが、よろしく願いいたします。また、審査直後の10:50～12:00は説明者がいますので、審査員以外の参加者の方も学生にアドバイスなど頂けると、学生にとって有意義な時間となりますので是非ポスターをご覧になって頂けると幸いです。

本講演会の準備・運営は日本航空宇宙学会の一部門である宇宙航行部門十数名がボランテ

ィアベースで実施しております。実行委員長として、ここまでの講演会準備・運営に奔走頂いた実行委員の皆様へ感謝申し上げます。参加者の皆様におかれましては初めてであった前回のオンライン講演会の実行委員からその内容を引継ぎ、改善を図るべく準備してまいりましたが、これまでの手続きにおいてご不便をおかけしたことがあったかと思っております。また講演期間中も限られたリソースの中で隔々まで目が行き届かず、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご了承頂けると幸いです。

最後に、本講演会の実施に当たってご支援頂いた共催、協賛、後援の各団体の皆様に厚く御礼申し上げます。特に、現地開催での還元がほとんどなくなってしまったにもかかわらず、変わらずの支援を頂いた山型コンベンションビューローに深く感謝申し上げます。

次回は現地で宇科連が開催されることを祈って。

第 65回宇宙科学技術連合講演会 実行委員長  
宇井 恭一